

授業計画（シラバス）

■科 目		<b>薬理学</b>		■講師名 池田 利恵	
I 部 1 学年		後期	1 5 コマ (1 コマ 90 分授業)	総時間 30 時間	講義 2 単位
■学修概要 歯科衛生士に必要な薬理学的知識、すなわち治療や予防に使用する薬物の種類、作用、作用機序および副作用などに関する基本的知識を学ぶ。また、薬物に関する法律を学び、薬物の取り扱いを理解する。					
■授業目的、到達目標 歯科衛生士として歯科臨床業務に従事する際に必要となる薬理学的知識を身につけるとともに、薬物に関する法律を知り、薬物の取り扱いを理解することを目的とする。					
■授業方法 講義を主体として行う。					
■教科書（書籍名・出版社） 歯科衛生学シリーズ／薬理学 医歯薬出版					
■成績評価・講義上の注意 定期試験の結果と授業への参加態度を総合して評価とする。					
■実務経験 1984 年 3 月北里大学薬学部薬学科卒業。1984 年 4 月より現在に至るまで、日本歯科大学生命歯学部解剖学第 2 講座にて「組織学」授業を担当している。2008 年 4 月より現在に至るまで、日本歯科大学東京短期大学において「組織発生学」「薬理学」などの科目を担当している。					
■授業計画（講義の流れ）					
1	薬物の定義と薬理作用				
2	薬物の用量と薬理作用の機序				
3	薬物動態と薬物の適用方法				
4	薬物の作用に影響を与える要因と副作用、医薬品を適用する際の注意				
5	薬物に関連する法律と薬物の取り扱い				
6	末梢神経系に作用する薬物				
7	中枢神経系に作用する薬物				
8	循環器・呼吸器・消化器系に作用する薬物				
9	血液に作用する薬物				
10	免疫系に作用する薬物、抗悪性腫瘍薬および代謝性疾患治療薬				
11	抗炎症薬				
12	痛みと薬				
13	抗感染症薬と消毒薬				
14	歯科疾患に用いる薬物、和漢薬				
15	定期試験、解答解説				